初版作成日： 2022/01/14
改訂日： 2025/05/08

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：
製品名称：補修用ﾗｯｶｰ 灰色17号
製品番号（SDS NO）：3808_063463_J-3
製品種類：
ニトロセルロースラッカー
推奨用途及び使用上の制限
推奨用途：金属・木工用
供給者の会社名称、住所及び電話番号
供給者の会社名称：斎藤塗料株式会社
住所：大阪府大阪市淀川区三津屋北３－２－４
担当部署：技術部
電話番号：06-6301-4631
FAX：06-6306-0831
e-mail address：info@saito-paint.co.jp

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素
GHS分類
物理化学的危険性
引火性液体：区分 2
健康に対する有害性
急性毒性（経口）：区分に該当しない
急性毒性（経皮）：区分に該当しない
急性毒性（吸入）：区分 4
皮膚腐食性/刺激性：区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分 2
生殖毒性：区分 2
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：区分 2
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：区分 3（気道刺激性）
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：区分 3（麻酔作用）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：区分 2
環境有害性
水生環境有害性　長期(慢性)：区分 2
（注）記載なきGHS分類区分：区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素

注意喚起語：危険
危険有害性情報
引火性の高い液体及び蒸気
吸入すると有害
強い眼刺激
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
臓器の障害のおそれ
呼吸器への刺激のおそれ

眠気又はめまいのおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
容器を密閉しておくこと。
容器を接地しアースをとること。
防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/その他機器を使用すること。
火花を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する措置を講ずること。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

火災の場合：指定された消火剤を使用すること。
漏出物を回収すること。
気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

保管

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

特定の物理的及び化学的危険性

非常に燃えやすい液体である。蒸気が滞留すると爆発の恐れがある。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：

混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化管法 管理番号
酸化チタン(IV)	10 - 20	13463-67-7	-
カーボンブラック	< 1	1333-86-4	-
C.I. ピグメントイエロー 42	< 1	51274-00-1	-
酸化第二鉄	< 1	1309-37-1	-
n-オクタン	0.20	111-65-9	管理番号761
ニトロセルロース	1 - 10	9004-70-0	-
酢酸エチル	22	141-78-6	-
酢酸n-ブチル	14	123-86-4	-
イソプロピルアルコール	7.7	67-63-0	-
メチルシクロヘキサン	1 - 10	108-87-2	-
エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル	1.7	111-76-2	管理番号594

危険有害成分

労働安全衛生法「表示すべき有害物」該当成分

酸化チタン(IV)，ニトロセルロース，酢酸エチル，酢酸n-ブチル，イソプロピルアルコール，メチルシクロヘキサン，エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル

労働安全衛生法「通知すべき有害物」該当成分

酸化チタン(IV)，カーボンブラック，ニトロセルロース，酢酸エチル，酢酸n-ブチル，イソプロピルアルコール，メチルシクロヘキサン，エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル

化管法「第1種指定化学物質」該当成分

エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

水(棒状水、高圧水)、棒状強化液

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

安全に対処できるのであれば可燃性のものを周囲から素早く取り除く。
指定の消火剤を使用すること。
高温にさらされる密封容器は水をかけて冷却する。

消火活動は風上より行う。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
適切な保護具（耐熱性着衣など）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
関係者以外は近づけない。
適切な保護具を着用する。
着火源を取除くとともに換気を行う。
環境に対する注意事項
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材
多量に流出した場合、盛土で囲ってのち処理する。
乾燥した土、砂、不燃材料に吸収もしくは覆って容器に移す。
清浄な帯電防止工具を用いて吸収したものを集める。
二次災害の防止策
漏出物を回収すること。
着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策
（取扱者のばく露防止）
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
（火災・爆発の防止）
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
容器を接地しアースをとること。
防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/その他機器を使用すること。
火花を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する措置を講ずること。
安全取扱注意事項
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
指定された個人用保護具を使用すること。
衛生対策
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
保管
安全な保管条件
容器を密閉しておくこと。
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
安全な容器包装材料データなし
特定の最終用途
特定の最終用途に関する情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標
管理濃度及び濃度基準値
（酢酸エチル）

作業環境評価基準 200ppm
(酢酸n-ブチル)
作業環境評価基準 150ppm
(イソプロピルアルコール)
作業環境評価基準 200ppm
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
作業環境評価基準 25ppm
許容濃度
日本産衛学会
(酸化チタン(IV))
1.5mg/m3 (吸入性粉塵); 2mg/m3 (総粉塵)
(カーボンブラック)
第2種粉塵: 吸入性粉塵 1mg/m3; 総粉塵 4mg/m3
(酸化第二鉄)
第2種粉塵: 吸入性粉塵 1mg/m3; 総粉塵 4mg/m3
(n-オクタン)
300ppm; 1400mg/m3
(酢酸エチル)
200ppm; 720mg/m3
(酢酸n-ブチル)
100ppm; 475mg/m3
(イソプロピルアルコール)
(最大許容濃度) 400ppm; 980mg/m3
(メチルシクロヘキサン)
400ppm; 1600mg/m3
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
(最大許容濃度) 20ppm; 97mg/m3 (皮)
ACGIH
(酸化チタン(IV))
TWA: 2.5mg/m3(R)(Finescale particles) (下気道刺激; じん肺症)
(カーボンブラック)
TWA: 3mg/m3(I) (気管支炎)
(酸化第二鉄)
TWA: 5mg/m3(R) (じん肺症)
(n-オクタン)
TWA: 300ppm (上気道刺激)
(酢酸エチル)
TWA: 400ppm (上気道及び眼刺激)
(酢酸n-ブチル)
TWA: 50ppm; STEL: 150ppm (眼及び上気道刺激)
(イソプロピルアルコール)
TWA: 200ppm; STEL: 400ppm (眼及び上気道刺激; 中枢神経系障害)
(メチルシクロヘキサン)
TWA: 100ppm (腎臓損傷)
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
TWA: 20ppm (眼及び上気道刺激)
EU作業環境許容濃度(EU指令91/332/EEC～2019/1831/EUに準拠)
(酢酸エチル)
LTEL: 734mg/m3; 200ppm
STEL: 1468mg/m3; 400ppm
(酢酸n-ブチル)
LTEL: 241mg/m3; 50ppm
STEL: 723mg/m3; 150ppm

（エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル）
LTEL: 98mg/m3; 20ppm
STEL: 246mg/m3; 50ppm（皮膚吸収）

ばく露防止

保護具

呼吸用保護具

有毒ガス用防毒マスクを着用する。
密閉された場所では送気マスクを着用する。

手の保護具

有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

眼の保護具

取扱いには保護メガネを着用する。

皮膚及び身体の保護具

取り扱う場合には皮膚を直接曝させないような衣類を着けること。
また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態：粘稠液体
色：灰色
臭い：溶剤臭
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点：77℃
沸点範囲データなし
可燃性（ガス、液体及び固体）データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：
爆発下限：1.2vol %
爆発上限：12.8vol %
引火点：1.0℃
自然発火点：258℃
分解温度データなし
pHデータなし
動粘性率データなし
溶解度：
水に対する溶解度：不溶
n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし
密度及び/又は相対密度：1.05g/cm3
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

避けるべき条件

強酸、強アルカリを避けること

混触危険物質

混触危険物質データなし
危険有害な分解生成物
炭素酸化物

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
急性毒性
急性毒性（経口）
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(酸化チタン(IV))
ラット LD50: > 2000 mg/kg (出典: NITE)
(ニトロセルロース)
ラット LD50: > 5000 mg/kg (出典: NITE)
(酢酸エチル)
ラット LD50: 5600 mg/kg (出典: NITE)
(酢酸n-ブチル)
ラット LD50: > 3200 - 14130 mg/kg (出典: NITE)
(イソプロピルアルコール)
ラット LD50: 4384 mg/kg (出典: NITE)
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
ラット LD50: 470 mg/kg (出典: NITE)
[会社固有データ]
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
rat LD50 =470, 917 mg/kg (環境省リスク評価第6巻, 2008)
急性毒性（経皮）
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(酸化チタン(IV))
ハムスター LD50: > 10000 mg/kg (出典: NITE)
(酢酸エチル)
ウサギ LD50: > 18000 mg/kg (出典: NITE)
(酢酸n-ブチル)
ウサギ LD50: > 5000 mg/kg (出典: NITE)
(イソプロピルアルコール)
ウサギ LD50: 12870 mg/kg (出典: NITE)
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
ウサギ LD50: 220 mg/kg (出典: NITE)
[会社固有データ]
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
rabbit LD50=220 mg/kg (ATSDR, 1998)
急性毒性（吸入）
[製品]
区分 4, 吸入すると有害
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(酸化チタン(IV))
粉じん/ミスト: ラット LC50: > 5.09 mg/L (出典: NITE)
(酢酸エチル)
蒸気: ラット LC50: 14640 mL/m3 (4時間) (出典: NITE)
(イソプロピルアルコール)
蒸気: ラット LC50: 68.5 mg/L (4時間) (出典: NITE)

(メチルシクロヘキサン)
蒸気: マウス LC50: 7500 - 10000 ppm (2時間) (4時間換算: 5303 - 7071.1 ppm) (出典: NITE)
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
蒸気: ラット LC50: 450 ppm (4時間) (出典: NITE)
[会社固有データ]
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
vapor : rat LC50=450 ppm/4hr (SIDS, 2007)

労働基準法:疾病化学物質
酢酸エチル; 酢酸n-ブチル

局所効果

皮膚腐食性/刺激性
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
区分 2 (出典: NITE)
[会社固有データ]
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
ラビット 刺激性 (SIDS, 2006)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品]
区分 2, 強い眼刺激
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(酢酸エチル)
区分 2B (出典: NITE)
(酢酸n-ブチル)
区分 2B (出典: NITE)
(イソプロピルアルコール)
区分 2 (出典: NITE)
(メチルシクロヘキサン)
区分 2B (出典: NITE)
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
区分 2A (出典: NITE)
[会社固有データ]
(酸化チタン(IV))
ラビット 軽度の刺激性 (IUCLID, 2000)
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
ラビット (OECD TG405, GLP) 21日後に回復 (ECETOC TR95, 2005)

呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(酸化チタン(IV))
区分 2 (出典: NITE)
(カーボンブラック)
区分 2 (出典: NITE)
[会社固有データ]
(酸化チタン(IV))
IARC (Monograph Vol.93, in preparation) 粒径10-50nm Gr.2B
[IARC]
(酸化チタン(IV))
Group 2B : ヒトに対して発がん性があるかもしれない

(カーボンブラック)
Group 2B : ヒトに対して発がん性があるかもしれない
(酸化第二鉄)
Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない
(イソプロピルアルコール)
Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない
[ACGIH]
(酸化チタン(IV))
A3(as Finescale particles): 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
(カーボンブラック)
A3: 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
(酸化第二鉄)
A4: ヒト発がん性因子として分類できない
(イソプロピルアルコール)
A4: ヒト発がん性因子として分類できない
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
A3: 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
[日本産衛学会]
(酸化チタン(IV))
第2群B:ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質
(カーボンブラック)
第2群B:ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質

生殖毒性
[製品]
区分 2, 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(イソプロピルアルコール)
区分 2 (出典: NITE)
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
区分 2 (出典: NITE)

催奇形性データなし

特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
[製品]
区分 2, 臓器の障害のおそれ
区分 3, 呼吸器への刺激のおそれ
区分 3, 眠気又はめまいのおそれ
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(ニトロセルロース)
区分 3 (麻酔作用) (出典: NITE)
(酢酸エチル)
区分 3 (気道刺激性), 区分 3 (麻酔作用) (出典: NITE)
(酢酸n-ブチル)
区分 3 (気道刺激性), 区分 3 (麻酔作用) (出典: NITE)
(イソプロピルアルコール)
区分 1 (中枢神経系、全身毒性), 区分 3 (気道刺激性) (出典: NITE)
(メチルシクロヘキサン)
区分 3 (気道刺激性), 区分 3 (麻酔作用) (出典: NITE)
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

区分 1（血液系、肝臓、呼吸器、腎臓), 区分 3（麻酔作用）（出典: NITE）
[会社固有データ]
（エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル）
区分 1（血液系、呼吸器、肝臓、腎臓)(SIDS, 2007; EU-RAR, 2006), 区分 2（臓器情報なし), 区分 3（麻酔作用)(SIDS, 2007; EU-RAR, 2006)
特定標的臓器毒性（反復ばく露）
[製品]
区分 2, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
（酸化チタン(IV)）
区分 1（呼吸器）（出典: NITE）
（イソプロピルアルコール）
区分 1（血液系), 区分 2（脾臓、肝臓、呼吸器）（出典: NITE）
（メチルシクロヘキサン）
区分 2（腎臓）（出典: NITE）
（エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル）
区分 1（血液系）（出典: NITE）
[会社固有データ]
（エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル）
区分 1（血液系)(SIDS, 2007; CICAD 67, 2010), 区分 2（臓器情報なし）
誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性
[製品]
区分 2, 長期継続的影響によって水生生物に毒性
[成分データ]
水生環境有害性　短期(急性)
[NITE-CHRIP]
（酸化チタン(IV)）
藻類（Pseudokirchneriella subcapitata）72時間 EL50（growth rate): > 100 mg/L（出典: NITE）

甲殻類（オオミジンコ）48時間 EL50: > 100 mg/L（出典: NITE）
魚類（メダカ）96時間 LL50: > 100 mg/L（出典: NITE）
（ニトロセルロース）
藻類（Pseudokirchneriella subcapitata）96時間 EC50: 579000 μg/L（出典: NITE）
（酢酸エチル）
甲殻類（ミジンコ）48時間 EC50: 262 mg/L（出典: NITE）
魚類（ファットヘッドミノー）96時間 LC50: 230 mg/L（出典: NITE）
（酢酸n-ブチル）
魚類（ファットヘッドミノー）96時間 LC50: 18 mg/L（出典: NITE）
（イソプロピルアルコール）
藻類（Pseudokirchneriella subcapitata）72時間 ErC50: > 1000 mg/L（出典: NITE）
甲殻類（オオミジンコ）48時間 EC50: > 1000 mg/L（出典: NITE）
魚類（メダカ）96時間 LC50: > 100 mg/L（出典: NITE）
（メチルシクロヘキサン）
甲殻類（オオミジンコ）48時間 EC50: 0.33 mg/L（出典: NITE）
（エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル）
魚類（シープスヘッドミノー）96時間 LC50: 116 mg/L（出典: NITE）
水生環境有害性　長期(慢性)

[NITE-CHRIP]
(酸化チタン(IV))
区分4 (出典: NITE)
(酢酸エチル)
甲殻類 (オオミジンコ) 21日間 NOEC: 2.4 mg/L (出典: NITE)
(酢酸n-ブチル)
藻類 (セネデスムス) 72時間 EC10: 296 mg/L (出典: NITE)
(イソプロピルアルコール)
甲殻類 (オオミジンコ) 21日間 NOEC: > 100 mg/L (出典: NITE)
(メチルシクロヘキサン)
藻類 (セレナストラム) 72時間 NOErC: 0.067 mg/L (出典: NITE)

水溶解度
(酸化チタン(IV))
溶けない (出典: ICSC, 2019)
(酢酸n-ブチル)
0.7 g/100 mL (20℃) (出典: ICSC, 2003)
(イソプロピルアルコール)
In water, infinitely soluble (25℃) (出典: NITE)
(メチルシクロヘキサン)
溶けない (出典: ICSC, 1997)
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
混和する (出典: ICSC, 2003)

残留性・分解性
[成分データ]
(酢酸エチル)
急速分解性あり (分解度: 66, 112, 105% (by BOD)) (出典: NITE)
(酢酸n-ブチル)
急速分解性あり (分解度: 98% (by BOD)) (出典: NITE)
(イソプロピルアルコール)
急速分解性あり (分解度: 86% (by BOD)) (出典: NITE)
(メチルシクロヘキサン)
急速分解性なし (分解度: 0% (by BOD)) (出典: NITE)
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
急速分解性あり (分解度: 96% (by BOD)) (出典: NITE)

生体蓄積性
[成分データ]
(酢酸エチル)
log Pow: 0.73 (出典: ICSC, 2014)
(酢酸n-ブチル)
log Pow: 1.78 (出典: NITE)
(イソプロピルアルコール)
log Pow: 0.05 (出典: ICSC, 2020)
(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)
log Pow: 0.83 (出典: NITE)

土壌中の移動性
土壌中の移動性データなし

他の有害影響
オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。
容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
排水処理等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託をすること。
特別管理産業廃棄物に該当するので、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号またはID番号 : 1263
正式輸送名 :
塗料 (ペイント、ラッカー、エナメル、ステイン、シェラック、ワニス、ポリッシュ、液体フィラー、液体ラッカー系を含む) 又は塗料関連材料 (ペイント希釈剤又は還元化合物を含む)
分類または区分 : 3
容器等級 : II
指針番号: 128
特別規定番号 : 163; 367

ADR (欧州危険物国際道路輸送協定)

国連番号またはID番号 : 1263
正式輸送名 :
塗料 (ペイント、ラッカー、エナメル、ステイン、シェラック、ワニス、ポリッシュ、液体フィラー、液体ラッカー系を含む) 又は塗料関連材料 (ペイント希釈剤又は還元化合物を含む)
分類または区分 : 3
ラベル(Label) : 3
容器等級 : II
分類コード : F1
特別規定 : 163; 367; 640C; 640D; 650
少量危険物 : 5L
微量危険物 : E2
包装要件 : P001; R001; IBC02
特別包装規定 : PP1
混合包装規定 : MP19
ポータブルタンク及びバルクコンテナ要件 : T4
ポータブルタンク及びバルクコンテナ特別規定 : TP1; TP8; TP28
ADRタンクコード : L1.5BN; LGBF
タンク運搬車両 : FL
輸送カテゴリ(トンネル制限コード) : 2 (D/E)
運搬特別規定 : 作業(Operation) : S2; S20
危険有害性識別番号(Hazard identification Number) : 33

ADN (危険物の内陸水路による国際輸送に関する欧州協定)

国連番号またはID番号 : 1263
正式輸送名 :
塗料 (ペイント、ラッカー、エナメル、ステイン、シェラック、ワニス、ポリッシュ、液体フィラー、液体ラッカー系を含む) 又は塗料関連材料 (ペイント希釈剤又は還元化合物を含む)
分類または区分 : 3
ラベル(Label) : 3
容器等級 : II
分類コード : F1
特別規定 : 163; 367; 640C; 640D; 650
少量危険物 : 5L

微量危険物 : E2
必要装置(Equipment required) : PP; EX; A
換気(Ventilation) : VE01
ブルーコーン/ライト数(Number of blue cones/light) : 1

RID (欧州危険物国際鉄道輸送規則)

国連番号またはID番号 : 1263
正式輸送名 :
塗料 (ペイント、ラッカー、エナメル、ステイン、シェラック、ワニス、ポリッシュ、液体フィラー、液体ラッカー系を含む) 又は塗料関連材料 (ペイント希釈剤又は還元化合物を含む)
分類または区分 : 3
ラベル(Label) : 3
容器等級 : II
分類コード : F1
特別規定 : 163; 367; 640C; 640D; 650
少量危険物 : 5L
微量危険物 : E2
包装要件 : P001; R001; IBC02
特別包装規定 : PP1
混合包装規定 : MP19
ポータブルタンク及びバルクコンテナ要件 : T4
ポータブルタンク及びバルクコンテナ特別規定 : TP1; TP8; TP28
RIDタンクコード : L1.5BN; LGBF
輸送カテゴリ : 2
コリスエクスプレス(速達小包) (Colis express (express parcels)) : CE7
危険有害性識別番号(Hazard identification Number) : 33

環境有害性

海洋汚染物質 (該当/非該当) : 該当

特別の安全対策

取扱いおよび保管上の注意の項の記載に従うこと。
容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。

MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

有害液体物質(X類)
n-オクタン
有害液体物質(Y類)
エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル; 酢酸n-ブチル; メチルシクロヘキサン
有害液体物質(Z類)
イソプロピルアルコール; 酢酸エチル; 酸化チタン(IV)

MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)

特定標的臓器毒性, 反復ばく露: 区分1 該当物質
イソプロピルアルコール; エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル
水生環境有害性: 短期(急性) 区分1 該当物質
メチルシクロヘキサン
水生環境有害性: 長期(慢性) 区分1, 2 該当物質
メチルシクロヘキサン

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法

引火性液体類 分類3

航空法

引火性液体 分類3

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則に該当しない

有機則 第2種有機溶剤等

含有有機溶剤

酢酸エチル; 酢酸n-ブチル; イソプロピルアルコール; エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

酸化チタン(IV)(規則別表第2の623); ニトロセルロース(規則別表第2の1477); 酢酸エチル(規則別表第2の595); 酢酸n-ブチル(規則別表第2の603); イソプロピルアルコール(規則別表第2の1780); メチルシクロヘキサン(規則別表第2の2057); エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル(規則別表第2の266)

名称通知危険/有害物

酸化チタン(IV)(規則別表第2の623); カーボンブラック(規則別表第2の403); ニトロセルロース(規則別表第2の1477); 酢酸エチル(規則別表第2の595); 酢酸n-ブチル(規則別表第2の603); イソプロピルアルコール(規則別表第2の1780); メチルシクロヘキサン(規則別表第2の2057); エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル(規則別表第2の266)

別表第1 危険物 (第1条、第6条、第9条の3関係)

危険物・引火性の物 (0℃ <= 引火点 < 30℃)

皮膚等障害化学物質 (規則第594条の2)

エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル

化学物質管理促進(PRTR)法

第1種指定化学物質

エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル(別名ブチルセロソルブ)(1.7%)[(1.67%)(管理番号594)]

消防法

危険物

第4類 引火性液体第1石油類 危険等級 II (指定数量 200L)

化審法

優先評価化学物質

イソプロピルアルコール; エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル; 酢酸エチル

悪臭防止法

酢酸エチル

大気汚染防止法

揮発性有機化合物(VOC) 法第2条第4項

n-オクタン; 酢酸エチル; 酢酸n-ブチル; イソプロピルアルコール; メチルシクロヘキサン; エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル

水質汚濁防止法

指定物質

C.I. ピグメントイエロー 42

法令番号 52

酸化第二鉄

法令番号 52

酢酸エチル

法令番号 13

化学安全性評価

本製品の化学安全性評価は行なわれていない。

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)
IATA 航空危険物規則書 第66版 (2025年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2025 TLVs and BEIs. (ACGIH)
2024 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP) (令和5年度 (2023年度) 公表分まで))です。